



廣田場暴徒追討記

桐野利秋

大和と薩長戦ひを好む
七代と史記ついでに
藤見の臨み極堂
を著す名分も連
神小柄舞する天津
か認め之能く下
は岡田も城の藩政に被
一教也まみれ彼を敵
村田新八の者
死す明徳二年二月
の事なり
梅史の作者
轉堂主人記

村田新八

揚洲齋周延筆

彫文

梅史の作者
轉堂主人記

